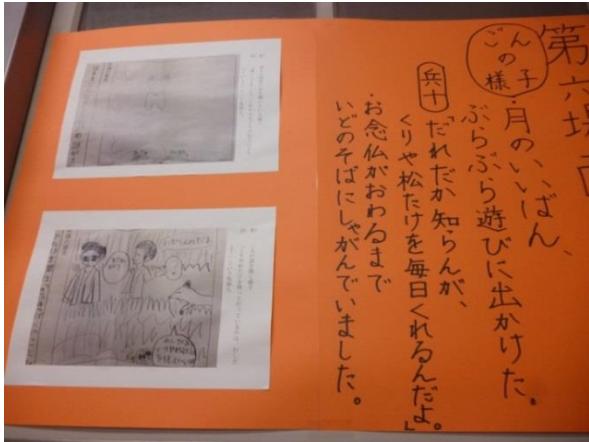


第4回 研究授業

日 時：平成29年11月29日（水） 第5校時（13:50～14:35）
単 元：4年 国語科 「ごんぎつね」

1. 授業の様子



○初めに教室側面に掲示しているシートから、場面ごとのごんの気持ちを振り返りました。



○本時の第7場面を、ごんの気持ちを想像しながらみんなで音読しました。



○本時は、ごんの様子を挿し絵で表し、気持ちをワークシートにかいて、トリオで交流しました。



○友だちのかいた絵を見て、ごんの気持ちについてみんなで考え、自分の考えを深めることができました。

2. 研究討議会

於；ミーティングルーム

講 師：高殿南小学校長

清岡 延吉先生

○本校研究の2つの視点について討議、検討していきました。

①「表現」につなげる「思考」を重視した学習活動の推進

②「主体的・対話的で深い学び」による協働的な学習の充実

それぞれの観点について活発な意見が出されました。



研究授業 参観シート 年		
月 日() 単元名 :		
授業者(先生)		
研究主題：自分の考えや思いを豊かに表現し、交流する子どもを育てる —言語活動を充実させる指導法の工夫 —		
基本的な指導技術	観点	◎△○
	1・児童は、学習課題をしっかりとつぶん	
	2・発問や指示は、目標に沿った学びを促すものになっていたか	
	3・掲示物、資料等は見やすく、よくまとまっていたか	
	4・指導、支援の仕方は適切であったか	
見通しや振り返りを重視した学習活動		
・見通しを持たせる学習活動が適切であつたか		
1・学習を振り返る活動が適切であったか		
1・学習した内容がからえやすいやうに板書が工夫されていたか		
・		
協働型・双方型授業への改善		
・学び合いを深めると、効率的に学習活動(個別・ペア・グループ・齊学習など)を工夫していたか		
2・一人ひとりの自己表現を大事にした、話し合い活動になっていたか		
・		
思考の可視化・操作化・構造化を図る工夫		
・ICTを効果的に取り入れ、興味関心を高める工夫がなかったか		
3・効果的なツールの活用により、思考を深める工夫がなかったか		
・		
・		
・		
一言		

記入者 ()

○挿し絵をえがいて、考えさせたことで、思考の広がりがあったことやグループ交流の持たせ方などについて指導していただきました。

○講師の講話表題
「対話的な学び」
を創る。

